



< 校訓 >
賢く 正しく 遅く

中央中通信

第6号

中央中学校 学校だより
令和6年7月18日(木)
文責 校長 森田 淳

礼儀正しい生徒 続々と実践中!!



1学期も終盤に差しかかりました。この1学期の間に生徒の皆さんにとってどんな成長があったのでしょうか。

さて、1年生には入学式で、2・3年生には1学期の始業式でこんな話をしました。まずは**学年が上がる時は大切な節目の時期なので、ぜひ自分の何かを切り替えていくことにチャレンジしてほしい**ということ。そして、今年一年を通して「**礼儀正しく**」をテーマに、自分に磨きをかけていくことを提案しました。それから約4か月が過ぎましたが、成果の方はどうでしょうか？



私が観察している限り、まちがいなく礼儀面の質を向上させている人がいます。

中には、**遠くからでも、すすんで、さわやかに、笑顔で挨拶**する人がいたり、トイレの**スリッパを並べてくれる**人がいたり、友達に**優しい言葉かけ**を心がけている人がいたりして、とても他者に敬意をもって接することができる礼儀正しい振る舞いを実践する人が増えています。とてもうれしく思います。この調子!!

いよいよ夏休み 生活の場が

学校から家庭中心に

40日間の夏休みに入ります。2学期始業時に「これはできた!!」と言えるような何かに取り組んでほしいです。



休み中は学校中心の生活リズムから家庭中心の生活リズムに変わります。できればあまりに激変させず、8月29日から再び学校リズムに戻す時にきついことにならないようにしてください。そして、事故と病気にはくれぐれも気を付けて、**健康安全にすごしてください。**

人は見た目じゃない!? 人は見た目で決まる!?

はて? どちらが正解なのでしょう?

◆ 人は見た目じゃない!! 「中身」で勝負!!

この時の「見た目」とは、自分のかけがえのない部分である顔や身体の特徴などで、それ自体**とても尊く、みんなありのまま**



で、それぞれに尊重されるべきものなのではないでしょうか。それに優劣をつけるのはどうなのでしょう。人の「中身」である「心の持ちよう」や「考え方」「言動」の美しさが尊ばれ、それを表現する所作・表情などを磨いていくことが重要とされるのかもしれませんが。

♪「ボロは着てても心は錦～」とも言います。(昭和歌謡より)

一方では・・・

◆ 人は見た目で決まる!! とくに第一印象!!

この時の「見た目」とは、**相手に伝わる所作や表情、服装や身なりなど**



のことで、自分の自覚と努力次第でどうにでも変えられる部分のことではないのでしょうか。したがって、それができていないと、自分を磨く努力をしていない、さらには他者への気遣いができていないと受け取られてしまうかもしれません。

かの福沢諭吉さんは「ボロは着てても良い。汚いのは改善すべき」とおっしゃっています。

夏休みの間に 進路について考える機会を

3年生はもちろん、1・2年生についても「どきゅんすっどかね〜?」と問うてみてください。何となく考えるだけでもOKです。ぜひ考える機会を!!

